

# 4 新たな 愛媛 道ビジョン

## 4.1 新たな 愛媛 道ビジョン 全体構成

依然として厳しい財政状況の中、大規模災害への備えや老朽化対策等の社会情勢の変化による新たな課題に対して、これまでの道路整備の成果を踏まえ、これからは、整備重視から利用重視への転換、つまり、道路管理者の「つくる」中心の視点から、利用者目線に立って必要な道路を「つくる」とともに今ある道路を「まもる」、「つかう」といった視点に転換する必要があります。

そこで、基本方向としては、

- 大規模災害による被害を最小限にとどめるための、災害対策活動を実施する上で大きな役割を果たす「《Ⅰ》命を守る道づくり」
- 日常生活における買い物や通勤・通学、通院等の安全・安心で快適な暮らしを支える上で欠かせない「《Ⅱ》暮らしを支える道づくり」
- 農林水産品や工業製品の輸送、観光周遊等の地域における多様な産業の維持や活性化を支援する上で必要となる「《Ⅲ》未来を拓く道づくり」

の3本柱を立てます。

また、これらの基本方向に向かって実施する施策として、

- ①ミッシングリンクの解消など「高速道路ネットワークの早期形成と活用」
- ②緊急輸送道路や津波浸水想定区域などからの避難・救済道路など「災害に備える道路の整備」
- ③道路施設のメンテナンスなどに関する「いつまでも安心して使える道路の保全と管理」 NEW
- ④市街地における街路の整備など「いつも利用する生活基盤道路の整備」
- ⑤渋滞解消などに資する「都市環状道路等の整備」
- ⑥地域経済や観光振興などを支援する「産業の活性化や地域づくりを支援する道路の整備」 NEW
- ⑦愛媛マルゴト自転車道の整備など「多様な利用形態に応じた道路の活用」 NEW

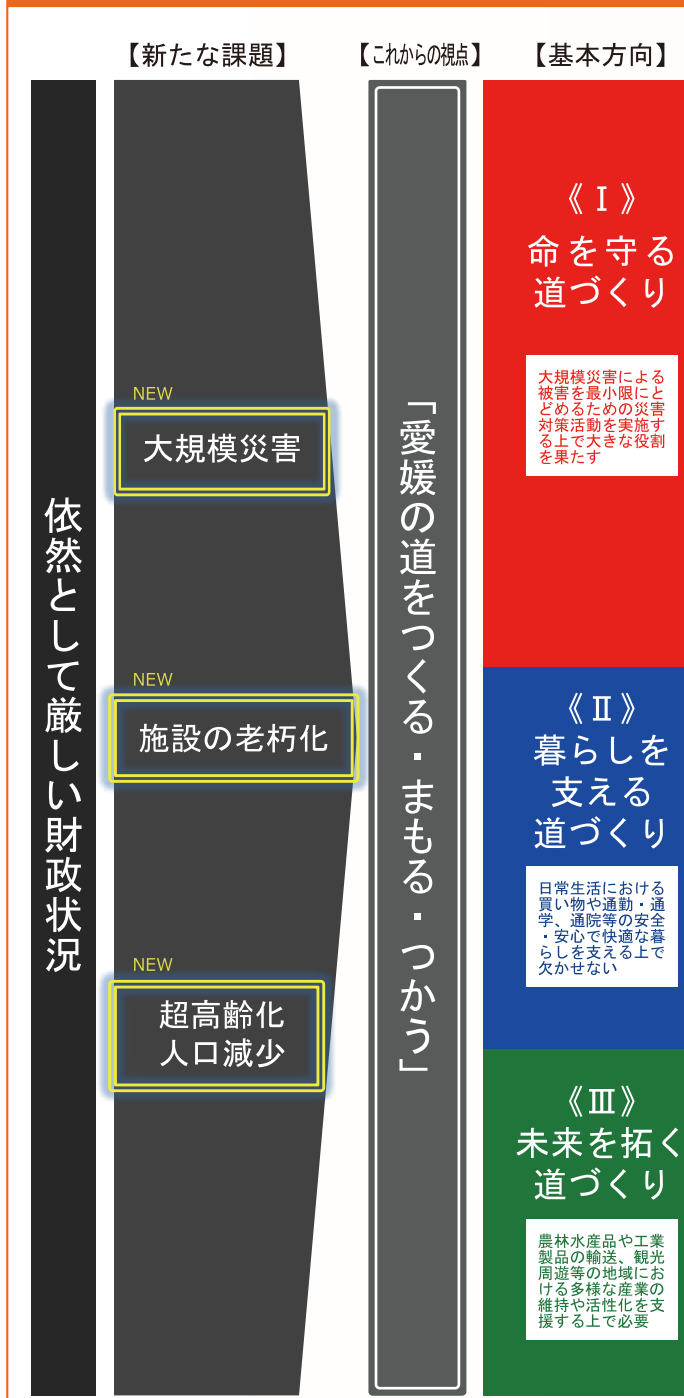
の7項目を設定します。このうち、③、⑥、⑦については、今回新たに追加した施策です。

実施施策を進めるうえでの推進姿勢としては、これまでどおり「重点化」、「効率化」を継続することとし、新たに「連携・協働」を打ち出し、3項目を設定します。

### 1. 重点化

重点化については、社会情勢の変化等を踏まえ、従来の重要路線の見直しを行います。対象とする道路については、基本方向に応じた形で次のように改めます。

## 新たな 愛媛 道ビジョン 全体構成



《Ⅰ》 命を守る  
「防災・減災関連道路」

《Ⅱ》 暮らしを支える  
「生活圈域ネットワーク道路」

《Ⅲ》 未来を拓く  
「産業活性化・地域づくり支援関連道路」

## 2. 効率化

効率化については、引き続き「1.5車線の整備」により、早期の整備効果発現を目指すとともに、既に整備された道路の再構築により道路空間を上手く使い、安全性や利便性を向上させる取組みを進めます。

## 3. 連携・協働

連携・協働については、今回の見直しに際し、新たに打ち出した推進姿勢です。

県民のニーズや価値観が多様化する近年においては、地域課題の解決に向けた取組みとして、地域住民の方々、ボランティアやNPOなどの地域団体と行政との連携・協力が徐々に広がりつつあり、沿線住民の方々等の協力を得て、道路の美化活動を行う「えひめ愛ロード運動」などを既に実施しています。

今後、新たな愛媛道ビジョンを基に進める取組みにおいては、これら多様な団体との連携・協働を促進するとともに、人口問題に対応する地域産業の振興や地域の活性化策など、これからの地域づくりを支援するための道路整備を行えるよう、各地域において、関係者と一緒になって計画を検討する取組みについても進めていくこととしています。

### 【実施施策】

#### ① 高速道路ネットワークの早期形成と活用

- ミッシングリンクの解消に向けた整備  
(四国8の字ネットワークの南予延伸、今治小松自動車道、大洲・八幡浜自動車道)
- 暫定2車線区間における4車線化の推進
- 地域高規格道路の整備 (松山外環状道路、大洲・八幡浜自動車道 等)
- インターチェンジへのアクセス道路や追加インターチェンジの整備

#### ② 災害に備える道路の整備

- 原発避難道路の整備 (大洲・八幡浜自動車道、UPZ内道路)
- 緊急輸送道路の整備
- 津波浸水想定区域からの避難・救援道路の整備
- 孤立解消に資する道路の整備
- 橋梁の耐震化、トンネル保全、法面等防災

#### ③ いつまでも安心して使える道路の保全と管理 NEW

- 道路施設におけるメンテナンスサイクルの構築
- 適切な維持管理、修繕・更新等の計画的な実施

#### ④ いつも利用する生活基盤道路の整備

- 生活拠点を結ぶ地域道路ネットワークの整備
- 魅力ある集約型街づくりと連携した街路の整備
- 離島架橋による行政の効率化、利便性の向上
- だれもが安心して通行できる交通安全対策
- 安全で快適な自転車利用環境の整備

#### ⑤ 都市環状道路等の整備

- 市街地における渋滞を解消する環状道路、立体交差、バイパスの整備  
(松山外環状道路、JR松山駅付近連続立体交差 等)
- 空港・港湾等の交通拠点アクセス道路の整備

#### ⑥ 産業の活性化や地域づくりを支援する道路の整備 NEW

- 地域経済を支える産業の活性化を支援
- 交流人口の拡大を図る観光振興を支援
- 地域資源を活用した個性ある地域づくりを支援

#### ⑦ 多様な利用形態に応じた道路の活用 NEW

- 愛媛マルゴト自転車道の整備
- 多様な交通手段の連携による地域振興
- ICTの活用による道路管理の高度化

### 【推進姿勢】

- 重点化
- 効率化
- 連携・協働 NEW

### 【目指すべき将来像】

第六次  
愛媛県長期計画

《基本理念》  
愛のくに  
愛顔(えがお)  
あふれる  
愛媛県

長期ビジョン  
(目指すべき将来像)

生き活きとした愛顔  
やすらぎの愛顔

次代を担う活力ある産業の創出  
快適で安全・安心の暮らし